

# 漁況情報 No.16 平成 19 年 10 月 12 日発行

岩手県水産技術センター 漁業資源部

Tel : 0193-26-7915、Fax : 0193-26-7920、E-mail : [CE0012@pref.iwate.jp](mailto:CE0012@pref.iwate.jp)

\*本報は <http://www.pref.iwate.jp/hp5507/> に掲載しております。

## << トピックス >>

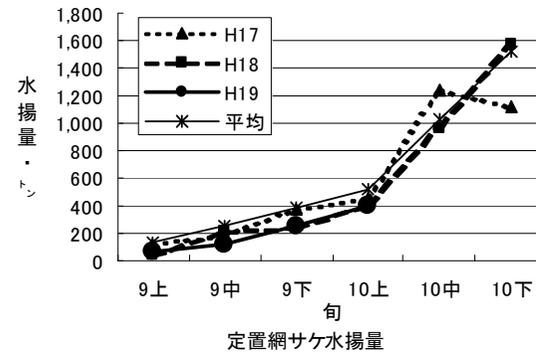
サケ(定置網)の水揚げは前年並みです。

サンマ(棒受網)の水揚げは前年をやや下回っています。

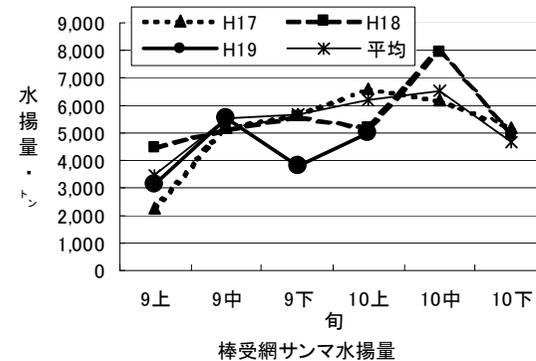
サワラ(定置網)、スルメイカ・アカイカ(イカ釣り)の水揚げは好調です。

### 1. 水揚げ状況

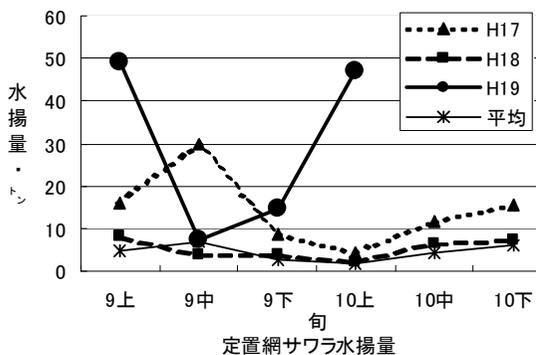
(1) サケ(定置網)は久慈、宮古を中心に水揚げがあり、10月上旬の水揚げ量は406トン(前年同期並)でした。また、10月上旬の過去5年間の平均水揚げ量は521トンで、旬水揚げはその78%でした。年累計は869トン(前年同期並)です。



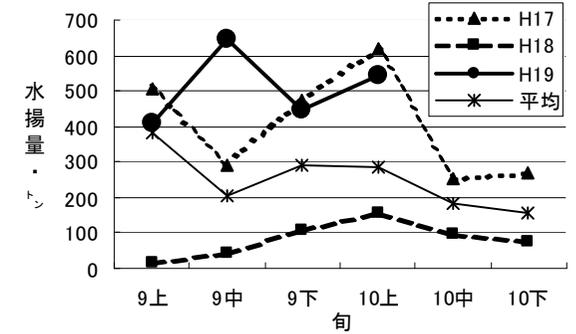
(2) サンマ(棒受網)は宮古、大船渡を中心に水揚げがあり、10月上旬の水揚げ量は5,018トン(前年同期の89%)でした。また、10月上旬の過去5年間の平均水揚げ量は6,216トンで、旬水揚げはその81%でした。年累計は19,883トン(前年同期の88%)です。



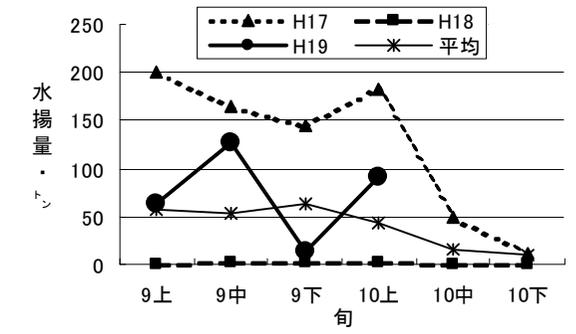
(3) サワラ(定置網)は宮古、大船渡を中心に水揚げがあり、10月上旬の水揚げ量は47トン(前年同期の24倍)でした。また、10月上旬の過去5年間の平均水揚げ量は1.6トンで、旬水揚げはその30倍でした。年累計は391トン(前年同期の4.6倍)です。



(4) スルメイカ(いか釣り)は久慈を中心に水揚げがあり、10月上旬の水揚げ量は545トン(前年同期の3.4倍)でした。また、10月上旬の過去5年間の平均水揚げ量は287トンで、旬水揚げはその1.9倍でした。年累計は5,549トン(前年同期の6.4倍)です。



(5) アカイカ(いか釣り)は釜石、大船渡を中心に水揚げがあり、10月上旬の水揚げ量は91トン(前年同期の82倍)でした。また、10月上旬の過去5年間の平均水揚げ量は44トンで、旬水揚げはその2.1倍でした。年累計は361トン(前年同期の48倍)です。



\*水揚げ状況は主要6港(久慈、宮古、山田、大槌、釜石、大船渡)の集計による。

### 2. 調査結果、その他の情報

#### ◎サワラ精密測定結果

10月上旬に水揚げされたサワラ(釜石魚市場、定置網)の精密測定を行いました。体長は59cmが主体であり、8月下旬と比べると1~3cm程度大型になっていました。(図1)。また、8月下旬と同様全て未熟魚であり、メスの割合が著しく高く、メス82%、オス18%でした。

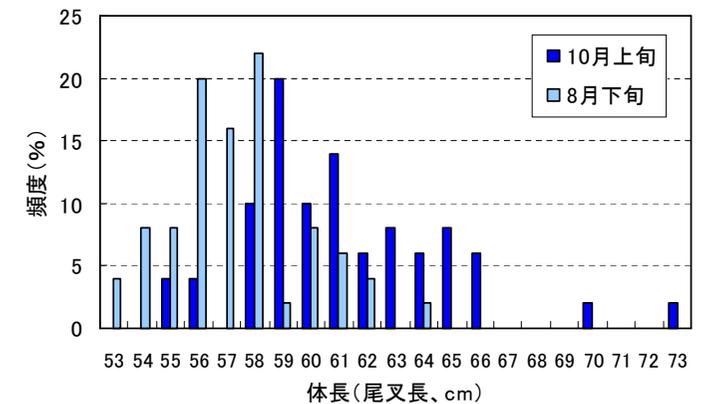


図1 サワラ体長組成

「フィッシャリィ・ネットいわて」(<http://www2.suigi.pref.iwate.jp/>)で、日別・市場別・魚種別の水揚げ状況、定地水温などを検索できますので、こちらもご活用下さい。